

H24年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	亀田東児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日
担当課	江南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市江南区亀田水道4丁目1番48号		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 1,588.91㎡ 建築面積 536.20㎡ 延床面積 526.85㎡ (児童館部分 411.24㎡, ひまわりクラブ部分 115.61㎡) 建物構造・主な施設内容 鉄骨造平屋建て 集会室 (33.94㎡) 創作活動室 (34.04㎡) 遊戯室 (196.00㎡) 図書室 (13.13㎡) 鑑賞室 (12.00㎡) 相談室 (6.11㎡) 事務室 (24.24㎡) ひまわりクラブ室 (115.61㎡)		

施設設置目的

児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として、亀田東児童館を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

亀田東児童館管理運営の基本方針

- 1 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とします。
- 2 子どもたちがいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、子ども達に健全な遊びや情報の提供を行います。

亀田東児童館の事業運営の5つの柱

- 1 健全な遊びを通じた児童の集団及び個別指導
- 2 中学生・高校生等の年長児童の自主的な活動に対する支援
- 3 母親クラブ、子ども会等の地域組織活動の育成助長及び指導者の養成
- 4 子育て中の親からの相談に応じるなどの子育て家庭への支援
- 5 地域の児童の健全育成に必要な活動

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	行事だより、ホームページ等による児童館活動に関する情報発信 2回以上/月	・行事だより毎月1回発行 ・ちらし、ポスター掲示 ・区だよりに行事掲載 ・市政情報モニターで情報発信	B	定期的な情報発信やちらし、ポスターの活用により広報活動の充実に努めた。
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:60人×359日) 21,500人以上	年間来館者数 23,183人 1日平均 65人	A	利用者数が基準人数を超え、昨年度より約4,900人増加した。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	8、10、2月年3回実施 (びよびよルーム、なつまつり、ふゆまつり)	B	利用者の声を聞き、業務の改善に活かした。
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答	苦情のメールに1週間以内に回答した。	B	迅速な対応で、誠意ある回答を行った。
財務	管理運営経費の縮減	経費節減への取組み事項3件以上	・こまめな節電 ・裏紙の利用 ・工作の材料に空箱を利用 など	B	クーラーの設置により、電気消費量は増えたが、全職員が経費節減に取り組んだ。
業務	設置目的の理解	・運営委員会の実施数 2回以上/年 ・地域交流事業の実施数 2回以上/年	・運営委員会 8月、2月に実施 ・なつまつり、ふゆまつり、お正月お楽しみ会の実施	B	運営委員会において、活発な意見交換が行われた。地域住民協力を得て、積極的に交流を図った。
	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告 一両日中	苦情メールについて翌日報告を受けた。	B	今後も早期報告を徹底し、問題の早期解決に努める。
	安全安心の確保	・防災訓練実施回数 年2回以上 ・事故発生時のマニュアルによる研修実施数 年2回以上	・6月にひまわりクラブとの合同の避難訓練を実施 ・11、2月館内での職員による訓練 ・毎月、マニュアルによる研修実施	A	職員への周知徹底を図り、事故や災害への備えを十分に行った。インフルエンザ等の感染症対策も徹底した。
	個人情報保護の徹底	個人情報保護に関する内部研修の実施 年1回以上	年1回実施	B	全職員に徹底が図られた。
	業務仕様書に定める事項の遵守	その他業務仕様書に定める事項の遵守	・報告書等の提出が期限を過ぎた。	C	業務仕様書を確認し、提出期限を遵守するよう指導した。
人材	配置人員条件の充足	業務仕様書に定める基準を満たしている	1、2月の職員配置が基準を満たしていなかった。	C	所定の人員配置のため、直ちに職員確保に対応した。
	配置人員の資質向上	実務研修 1人年2回以上受講	・研修参加 計18回 ・1人年2回以上研修を受講	B	積極的に研修に参加し、人材育成に努めた。

総合評価(所見)

遊戯室のクーラー設置や広報の充実などにより、特に夏場の利用者が増え、年間利用者数が大幅に増加した。引き続き安全の確保に留意されたい。

運営委員会で積極的に意見を交換し、イベントでは地域の方に協力を得るなど、地域と連携しながら児童館活動の充実に図った。今後は保護者同士のつながりなど、新たなコミュニティの構築につながる活動に期待する。

児童館の設置目的が実現されるよう、施設の適正な管理運営に努め、施設運営のさらなる充実と、魅力的な事業展開を期待する。